

粘着・剥離特性を破壊力学の視点から習得する！

LIVE配信 アーカイブ配信	<h1>粘着・剥離現象の基礎と 可視化・モデリング事例</h1>
7日間何度でも 視聴可能	

◆日時：2024年11月14日(木) 13:00~16:30 ◆受講料：(消費税等込) 1名:38,500円
◆会場：WEB受講のみ (Zoomシステム) 同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:33,000円
ライブ配信/アーカイブ配信 (7日間、何度でも視聴可) ◆受講資料：電子テキスト (受講料に含)
※当日の出席・欠席の有無は問いません

粘着剤を中心とする高分子の粘着・剥離メカニズム、
粘着・剥離に関連する界面科学、レオロジー、破壊力学の基礎、
粘着・剥離現象のモデリングについて、可視化実験や物理モデリングなどを
含めた解析事例の交え、詳しく解説する特別セミナー！！

【講師の言葉】

粘着・剥離現象を、界面科学、高分子レオロジー、破壊力学の視点から捉え、粘着剤の粘着・剥離特性が他の物性とどのような関係を持っているかについて解説する。

また、可視化実験や物理モデリングなどを含めた解析事例の紹介を行いながら、目の前で起こっている現象をどのように理解し、どのように制御すればよいかを考える。

【受講形式】 WEB受講のみ

※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。

【受講対象】 ゲル状・粘弾性をもった製品に携わる技術者

・高分子 ・インク、塗料 ・医薬品、食品、化粧品 など

レオロジー、粘弾性に関連する技術者

・表面処理 ・界面・表面分析 ・分散系 など

本テーマに関心がある方

【予備知識】 特に必要ありません

【習得知識】 1) 粘着剤を中心とする高分子の粘着・剥離メカニズム

2) 粘着・剥離に関連する界面科学、レオロジー、破壊力学の基礎

3) 粘着・剥離現象のモデリング

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にて願います。

●申込先

 **TH企画セミナーセンター**
株式会社 TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4-5-1 11-5F

TEL: 03-6435-1138

FAX: 03-6435-3685

E-mail: th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 1114 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<https://www.thplan.com/>

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

◆プログラム◆

【講師】 東京大学大学院農学生命科学研究科 生物材料科学専攻
准教授 山口 哲生 先生
博士(工学)

1. 粘着・剥離の基礎

1. 粘着・剥離とは？

2. 粘着の界面科学

- ・粘着力の起源
- ・表面張力,界面張力
- ・接着仕事
- ・接着仕事に関する理論

3. 高分子レオロジーの基礎

- ・線形粘弾性
- ・非線形弾性,大変形挙動

4. 接触・剥離過程における変形とレオロジー

- ・接触過程のレオロジー
- ・剥離過程のレオロジー
- ・良い粘着剤とは？

5. 様々な剥離試験の物理的特性の違い

6. 引離しによる試験:プローブタックテスト

2. 剥離過程の可視化実験

1. 可視化実験の意義

2. 可視化実験の具体例

- ・プローブタックテストにおける底面からの観察
- ・粘着剤内部変形の立体構造の可視化

- ・可視化実験のまとめ

- ・今後の課題

3. 剥離過程のモデリング

1. 剥離に関する理論・シミュレーション

- ・エネルギーバランス
- ・梁の理論と応力分布
- ・線形粘弾性モデル

- ・分子動力学法と有限要素法

2. 粘着剤の剥離過程のモデリング

- ・キャビテーションと糸曳きのモデリング
- ・計算結果の具体例
- ・モデリングのまとめ

- ・今後の課題

質疑・応答

●申込書・2024年11月14日(木)「粘着・剥離現象の基礎と可視化・モデリング事例」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄